

# 琉球大学学術リポジトリ

2013年度 法文学部 国際言語文化学科  
日本・東洋文化専攻 アジア・沖縄総合履修コース  
卒業論文題目

メタデータ	言語: 出版者: 琉球アジア社会文化研究会 公開日: 2015-09-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/32074">http://hdl.handle.net/20.500.12000/32074</a>

2013 年度 大学院人文社会科学部 国際言語文化専攻  
琉球アジア文化領域 修士論文題目

狩俣繁久研究室

- 崎原 正志 「沖縄語首里方言のモダリティー終助詞 doː、joː、teː、jaː  
を中心にー」  
田代 竜也 「沖縄県首里・那覇方言における主語ー主語の意味・機能と助辞  
の形式ー」

赤嶺政信研究室

- ト<sup>ト</sup>カ<sup>カ</sup>ス<sup>ス</sup>・アリ<sup>リ</sup>ナ 「地域性や歴史性から捉えたキジムナーの性質についての考  
察」

大城學研究室

- 大城 亜友美 「琉歌に歌われる「袖」について」  
比嘉 啓和 「名護市宮里の豊年祭の研究」  
古波蔵ひろみ 「冠船芸能における装束と結髪の研究」

2013 年度 法文学部 国際言語文化学科 日本・東洋文化専攻  
アジア・沖縄総合履修コース 卒業論文題目

大胡太郎研究室

- 久高 妃菜子 「『源氏物語』浮船論ー欲望・身体・スピリチュアリティー」  
東恩納 るり 「平安山英太郎の人と作品ー仏桑華を中心にー」  
比嘉 歩夢 「古代日本語のテンス・アスペクト・ムードーシケリ形のアス  
ペクト有標形式を中心にー」

狩俣繁久研究室

- 関塚 陸 「沖縄クレオロイド日本語の動詞の〈たちば〉と〈うちけし〉」  
松原 和希子 「八重山クレオロイド日本語ー文法を中心にー」  
和泉 いづみ 「西和賀町方言における形容詞の意味的記述」

赤嶺守研究室

- 伊吉 くるみ 「家譜資料にみる勤学人の諸相」

- 山城 百恵 「松本亀次郎の中国人留学教育について」  
 新垣 玲生 「現代における首里のまちづくり」  
 水町 晶子 「ホーチミン市戦争証跡博物館における平和教育について—現代社会に訴える“ベトナム戦争”の在り方を探る—」  
 饒波 誉之 「首里旗頭について—これまでの歴史とこれからの展望—」

#### 赤嶺政信研究室

- 棚原 鈴江 「沖縄における一六日祭について—宮古島の事例を中心に—」  
 中川 世萌木 「大阪における沖縄県人の現状と課題」  
 渡具知 春菜 「鬼餅行事について」

#### 村上三寿研究室

- 黄 孝郭 「動詞句連体修飾の分類について」  
 中村 友香 「「ことばづかい」にみる性格づくり—作家のつくりだす「ことばづかい」から—」  
 比嘉 亮也 「副詞オノマトベと動詞とのくみあわせ—意味・用法の記述—」  
 與那覇 萌華 「状態動詞—意味用法の記述的研究—」

#### 新城郁夫研究室

- 具志堅 夏姫 「崎山多美『見えないマチからジョンカネーが』—歌うテキストへの応答—」  
 甲斐 文月 「映画『誰も知らない』—「自己」・「他者」・「亡霊」—」  
 前原 咲季 「国本稔『紅い蟹』論」  
 田名 亮太 「目取真俊『水滴』論—「物語」に抗する徳正・「女」・「物語」—」  
 波平 百子 「中野重治『おどる男』論—「戦後」「日本」の終わりのない問い直しへむけて—」  
 砂川 華乃子 「坂手洋二『ピカドン・キジムナー』論 —名前、戯曲、亡霊性—」

#### 豊見山和行研究室

- 猿渡 梓司 「私の祖父・平塚好之祐のライフ・ヒストリー—従軍体験を中心に祖父の眼差しを考える—」  
 呉屋 秋帆 「近世琉球における人と馬の関わり」  
 森山 小百合 「「語り足し」の場から継承する沖縄戦体験—祖母のライフ・ヒストリーを中心に—」

- 親富祖みどり 「近世琉球における漂着民送還体制—琉日間を中心に—」  
大城 美菜子 「18世紀の琉球社会における絵師の位置づけ」  
竹谷 尚子 「首里王府政策と農村の実態からみる近世末期の琉球農村」  
田丸 尚美 「尚泰の元服儀式における仏教の意義についての研究」